

令和6年度 小・中学校教頭研修（評価・育成） 実施要項

- 1 目的 「教職員の評価・育成システム」を適正かつ円滑に運用・実施するため、評価者である副校長・教頭の「評価」に関する理解を深め、評価・育成能力の向上を図る。
- 2 対象 小・中学校、義務教育学校の副校長・教頭
 ※新任副校長・新任教頭及び昨年度中に任命された者で本研修を未受講の者は、第1回から第3回までの全ての研修に参加。
 ※その他の副校長・教頭は、第2回と第3回の研修に参加。
 第2回・第3回で集合開催とオンデマンド開催による研修を実施するため、いずれの開催方法の対象者かは、原則、経験年数に応じる。

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	4月17日（水） 9:30~12:00	評価・育成者研修 1（新任副校長・新任教頭） 〔講義・演習〕	大阪府教育庁 教職員室 教職員企画課 職員等
2	5月15日（水） 9:30~12:00 または オンデマンド開催	評価・育成者研修 2（副校長・教頭） 〔講義・演習〕	大阪府教育庁 教職員室 教職員企画課 職員等
3	9月11日（水） 9:30~12:00 または オンデマンド開催	評価・育成者研修 3（副校長・教頭） 〔講義・演習〕	大阪府教育庁 教職員室 教職員企画課 職員等

※オンデマンド開催による研修の配信期間は、集合研修の各回の開催日のから1か月程度とする。

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

4 会場 集合開催

大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話 06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
 JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
 近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

第2、3回は、経験年数によりオンデマンド開催 所属校 等

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
 (2) 「評価・育成者研修 出席確認カード」を持参すること。
 (3) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 (4) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
- 6 担当室 教職員企画課、学校経営研究室

令和6年度 小・中学校教頭研修（評価・育成） シラバス

1 目的

「教職員の評価・育成システム」を適正かつ円滑に運用・実施するため、評価者である副校長・教頭の「評価」に関する理解を深め、評価・育成能力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

スクールリーダースタンダード						
	1	2	3	4	5	6
第4期（校長）						
第3期（教頭）			○			
第2期（首席・指導教諭）						
第1期（リーダー養成期）						

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	評価・育成者研修 1 (新任副校長・ 新任教頭)	育成（評価）者である教頭として、「教職員の評価・育成システム」に関する概略と評価に関する理解を深める。	「教職員の評価・育成システム」を適正かつ円滑に運用・実施するための方法について講義・演習を行う。	準備物 ・「教職員の評価・育成システム」手引き ・授業アンケートの手引き ・育成（評価）者マニュアル
2	評価・育成者研修 2 (副校長・教頭)	「教職員の評価・育成システム」に関するチェックポイント、及び、育成（評価）者の役割・職務遂行状況の把握について理解を深め、以降の実践に生かす。	「教職員の評価・育成システム」を適正かつ円滑に運用・実施するための方法について講義・演習を行う。	準備物 ・「教職員の評価・育成システム」手引き ・授業アンケートの手引き ・育成（評価）者マニュアル
3	評価・育成者研修 3 (副校長・教頭)	育成（評価）者である教頭として、「教職員の評価・育成システム」における効果的な日々の指導・助言と評価の実践について理解を深め、以降の実践に生かす。	「教職員の評価・育成システム」を適正かつ円滑に運用・実施するための方法について講義・演習を行う。	準備物 ・「教職員の評価・育成システム」手引き ・授業アンケートの手引き ・育成（評価）者マニュアル